

## ◆法人名・屋号

株式会社フレーベル館

## ◆事業種別

絵本・児童書出版／IP ライセンス

## ◆マッチング参加の目的(☑してください)

- ☒ 自社 IP のライセンス許諾  
☐ OEM 先の開拓 ☐ 制作等の受発注  
☐ 新規事業アイデア ☐ 地域振興支援  
☐ その他( )

## ◆都内所在地

東京都文京区本駒込 6-14-9

## ◆会社HP

<https://www.froebel-kan.co.jp/>

## ◆設立年

1907 年

## ◆1行キャッチ

絵本・児童書キャラクターのライセンスアウト！  
 多様なニーズにお応えできるキャラクターがそろっています

## ◆自社の持っているシーズ(IP・キャラクター・コンテンツ制作技術等 具体的に) ※動画があれば視聴 URL も

「ねこざかな」シリーズ、「せなけいこのえほん」シリーズといった長く愛されているシリーズ作品から、「ぱんぱんでんしゃ」シリーズ、「おかしのまち」シリーズ、『そうじきのなかのボンボン』などニューフェイスの絵本まで、当社刊行書籍から生まれたバラエティ豊富なキャラクターを取り扱っております。

それぞれの絵本の世界観を大事にしながら、商品化、映像化などの展開を増やしていきたいと考えています。

各 IP コンテンツの詳細は弊社出版サイトをご確認ください。 <https://book.froebel-kan.co.jp/license>

## ◆自社のコンテンツ(及びコンテンツ制作技術)が得意とするターゲット層／市場

・「ぱんぱんでんしゃ」シリーズ: 月刊保育絵本「キンダーブック」で人気の赤ちゃん絵本。

パン×電車の最強タッグで、男女問わず親しまれています！

・「おかしのまち」シリーズ: 和菓子と洋菓子の個性豊かなキャラクターたちと、その掛け合いがくすつと笑えるお話。映像作品にもぴったりです。

・『そうじきのなかのボンボン』: 大人にも刺さる、シックなトーンで作り込まれたおしゃれな世界観が魅力。

掃除機の中の生活を描いた、SDGs や環境問題についても考えさせられる作品です。

・「ねこざかな」シリーズ: ねこがさかなに食べられて、ねこざかなになっちゃった！？

ユニークななかまたちやポップで鮮やかな色使いが楽しい、40 年以上続くナンセンス絵本シリーズ。

・「せなけいこのえほん」シリーズ: 人気作家・せなけいこが貼り絵で生み出す表情豊かなおぼけは、誰もが1度は目にしたことがあるはず。子どもから大人まで、幅広いターゲットにアプローチできます。

## ◆異業種企業とのコラボ・協業により実現したいこと

絵本・児童書の出版社ですが、本という枠を超えていろいろな IP 展開に挑戦していきたいと考えています。子どもを対象とした玩具や園生活に関連する生活雑貨はもちろん、大人も手に取りたいと思えるようなカプセルトイ、アパレル雑貨への商品化や、映像化、プロモーション活用など幅広く検討中です。

## ◆マッチングで会いたい異業種企業(業種／商品アイテム／サービス他 具体的に)

食品、子どもに関連する生活雑貨(エプロン、カトラリー、タオル)、玩具(カプセルトイ、ぬいぐるみ)、アパレル雑貨、文具、映像化など

## ◆異業種企業との商品や協業の実績(具体的に)

・東京都交通局

都営バスの人気キャラクター「みんくる」とフレーベル館の IP(ぱんぱんでんしゃ／おかしのまちのおかしなはなし／そうじきのなかのボンボン／ねこざかな)がコラボ。絵本『みんくるバスにのる』の刊行や、発売記念スタンプラリーを実施。絵本の中面ページや購入特典のノベルティー(しおり・ステッカー)、その他宣伝物に当社 IP を登場させたことにより、従来のターゲットとは異なる層へのアプローチや認知獲得につながりました。